

(資料提供)

月 日	担当館名	電話	担当者
1月 29日	県立近代美術館 文化の森企画広報室	電話 088-668-1088 ファクシミリ 088-668-7198	学芸課 安達、竹内、友井

所蔵作品展「徳島のコレクション 2013-I」

「特集 人らしきものたち」の開催について

1. 趣旨

所蔵作品展では、その時々テーマを設定した「特集」コーナーと、収集方針に合わせた「20世紀の人間像」、「徳島ゆかりの美術」、「現代版画」のコーナーとで、徳島県立近代美術館のコレクションを紹介しています。今回の特集は「人らしきものたち」です。

この資料提供では、特集「人らしきものたち」をはじめとする所蔵作品展「徳島のコレクション 2013-I」の展示についてご案内します。

2. 会期 2月2日〔土〕～4月7日〔日〕

3. 会場 徳島県立近代美術館

4. 開館時間 午前9時30分～午後5時

5. 休館日 月曜日（2月11日は開館します）、2月12日（火）、

6. 観覧料 一般 200円(160円)

高校生・大学生 100円(80円)

小学生・中学生 50円(40円)

高齢者(65歳以上)、障害者とその介護者は、無料です。

※（ ）内は20名以上の団体料金です。

※無料日があります。：小学生、中学生、高校生は、土・日・祝日、振替休日および春休み期間中は無料となります。大学生、一般は、祝日および振替休日は無料となります。

7. 内容

【特集 人らしきものたち】

会場：展示室1

出品点数：9点

内容：

「人らしきものたち」と題して、一筋縄ではいかない彫刻作品を展示します。展示作品は、立体的な像としては人間の姿をとっていますが、人体を再現的に表した作品はありません。人間の像の成り立ちを考えさせるフィッシャーや黒川弘毅、人の姿を把握しようとするジャコメッティや今村源、人体の表面を扱って人の存在に迫るアバカノヴィッチ、ガルガーリョ、津田亜紀子、森口宏一など、人間像を通したさまざまな問いかけと表現を紹介します。

【20世紀の人間像】

会場：展示室1

出品点数：20点

内容：

徳島県立近代美術館では、20世紀を中心とした近代と現代の美術作品を収蔵しています。ところが近・現代の美術では、新しい表現が次々と生み出され、作品をどのように見たらよいか悩むものも多くあります。そのような作品へのアプローチの糸口となるのが「人間像」です。人のかたちやイメージは、人にとって大きな関心事であり、誰もが知っているものです。このよく知っているかたちやイメージを手がかりに、どうしてこのように表したのかなど、思いを巡らせていただければと思います。

今回は「並べて・みる」をテーマに、同じ作家の作品を複数枚並べて展示します。時代とともにその作風を変化させた作家もいれば、基本的に変わらない人もいます。表現方法の変化、変わらない特徴的なところなど、見比べて、見つけて、お楽しみいただければ幸いです。

【現代版画】

■彫刻家の版画 I

会期 : 2月2日 [土] ~ 3月3日 [日]
出品点数 : 20点

■彫刻家の版画 II

会期 : 3月5日 [土] ~ 4月7日 [日]
出品点数 : 24点
会場 : 展示室1
内容 :

現代版画のコーナーでは、各期ごとにテーマを設けて作品を紹介しています。

今回は、特集が彫刻の展示であることにちなんで、彫刻家の版画を紹介します。

I期ではバーバラ・ハップワースとヘンリー・ムーアの20世紀のイギリス彫刻を代表する二人の彫刻家による抽象的なイメージを、II期にはアルベルト・ジャコメッティ、マリノ・マリーニ、ジョージ・シーガルの人をテーマとした具象的な作品を紹介します。

【徳島ゆかりの美術】

会場 : 展示室2
出品点数 : 9点
内容 :

本県出身の市原義之が、平成24年の日展で内閣総理大臣賞を受賞しました。これを機に市原義之の特別陳列を行います。

当館は初期の〈起重機のある工場〉(1968年)から、1992年の自然賛歌シリーズ四季連作4点まで計9点を収蔵しています。今回は、この四季連作4点ほかを一挙公開します。

○このほかに、美術館ロビー、屋外展示場、彫刻の小径に12点を展示します。

○展示作品の合計は、33作家による94点となる予定です。

・都合により内容が変更になる場合もあります。

8. 関連事業

【美術を楽しむ・わたくし流 「踊る阿呆でええじゃないか ええじゃないか」】

日時 : 2月24日(日) 午後2時~2時45分

場所 : 所蔵作品展会場

出演 : 踊る阿呆の生重郎(四宮生重郎)

内容 : 「踊る阿呆の生重郎」こと四宮生重郎が美術作品を見て、その印象を踊りで表します。

料金 : 高校生以下は無料、大学生、一般の方は観覧料が必要。

【徳島のコレクションツアー】

日時 : 2月10日(日)と3月20日(水・祝日) いずれも午後2時~2時45分

場所 : 所蔵作品展会場

内容 : 学芸員が新収蔵作品を中心に展示解説を行います。

料金 : 2月10日は高校生以下は無料、大学生、一般の方は観覧料が必要。

3月20日は無料。

【こども鑑賞クラブ】

日時 : 3月2日(土) 午後2時~2時45分

講師 : 学芸員ほか

対象 : 小学生(保護者同伴可)

料金 : 小学生は無料。同伴する場合の保護者は観覧券が必要です。

申込 : 不要